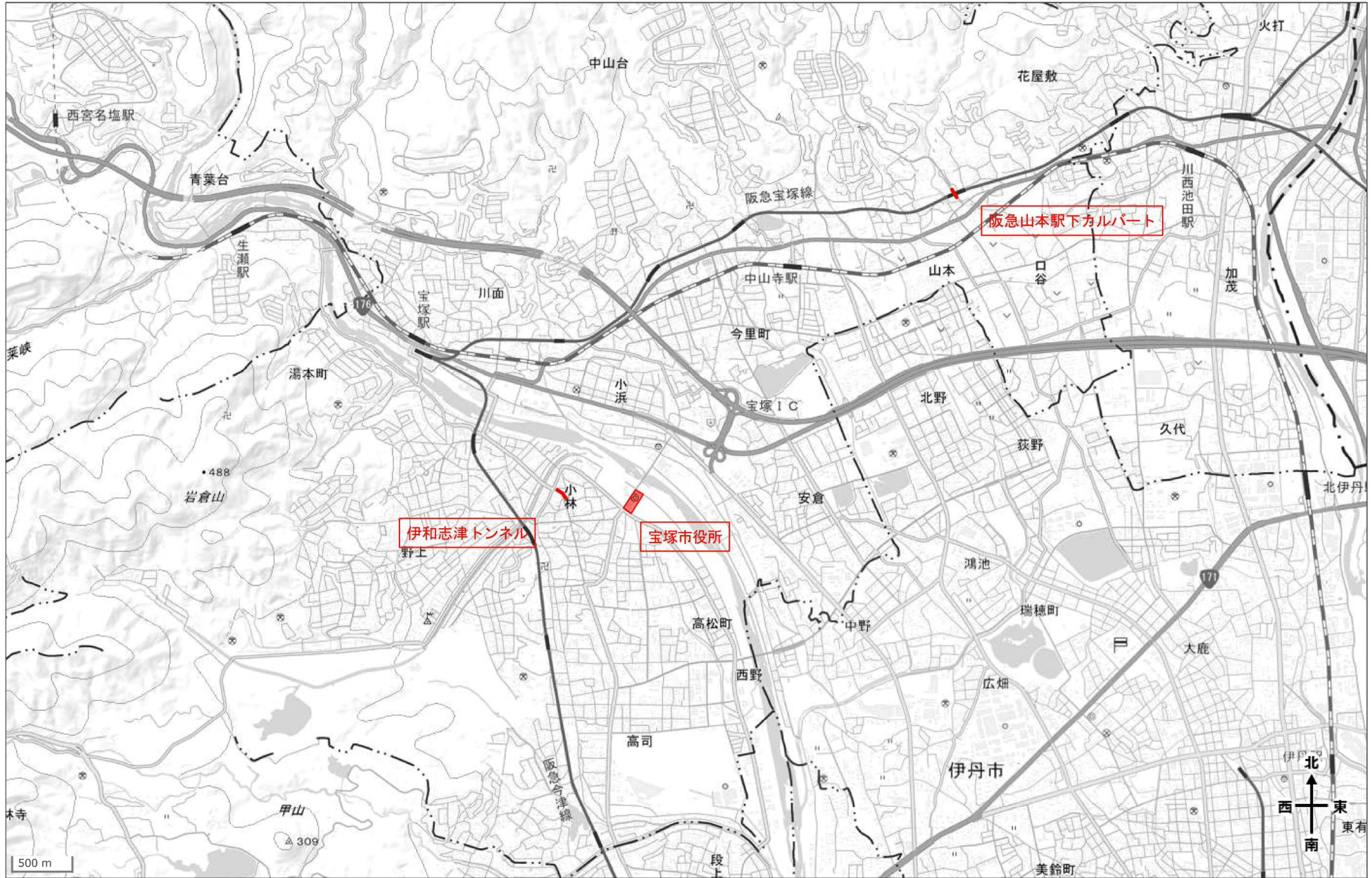


兵庫県宝塚市
大型カルバート定期点検結果の概要



令和4年9月
宝塚市都市安全部建設室道路管理課



(伊和志津トンネル L=50.0m、市道 3606 号線)

施設名・所在地・管理者名等				施設ID 34.80019.135.35347	
施設名	路線名	所在地	起点側	緯度	34° 48' 00.7"
伊和志津トンネル (フリガナ)イワシツトンネル	市道3606号線	兵庫県宝塚市伊子志1丁目		経度	135° 21' 12.5"
管理者名	定期点検実施年月日	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
宝塚市道路管理課	2022.7.29	無	一般道	無	無

施設毎の健全性の診断(対策区分 I~IV)	
定期点検時に記録	
(判定区分)	(所見等)
II	カルバート本体にひびわれ、剥離・鋼材露出、欠損、ケーブル取付金具の腐食、継手に目地材の劣化、路上に路面の凹凸、水切りにL型鋼変形が生じている。予防保全の観点から計画的な補修を行うことが望ましい。

全景写真(起点側、終点側を記載すること)		
建設年次	延長	総幅員
1996年	50m	16.0m
構造形式		
場所打ちボックスカルバート		




起点側(北側)
終点側(南側)

※建設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

■判定区分

区分		定義
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

- I：監視や対策を行う必要のない状態をいう
- II：状況に応じて、監視や対策を行うことが望ましい状態をいう
- III：早期に監視や対策を行う必要がある状態をいう
- IV：緊急に対策を行う必要がある状態をいう

(阪急山本駅下カルバート L=90.0m、市道 3259 号線)

施設名・所在地・管理者名等				施設ID 34.82186.135.38844	
施設名	路線名	所在地	起点側	緯度	34° 49' 18.7"
阪急山本駅下カルバート (フリガナ)ハンキウヤマモトエキシカカルバート	市道3259号線	兵庫県宝塚市平井1丁目・5丁目		経度	135° 23' 18.4"
管理者名	定期点検実施年月日	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
宝塚市道路管理課	2022.7.27	無	一般道	無	無

施設毎の健全性の診断(対策区分 I~IV)	
定期点検時に記録	
(判定区分)	(所見等)
II	カルバート本体にひびわれ、うき、漏水・遊離石灰、継手に漏水跡、路上にひびわれ、うき、舗装のひびわれが生じている。予防保全の観点から計画的な補修を行うことが望ましい。

全景写真(起点側、終点側を記載すること)		
建設年次	延長	総幅員
不明	90m	8.50m
構造形式		
場所打ちボックスカルバート		




起点側(南側)
終点側(北側)

※建設年次が不明の場合は「不明」と記入する。